

## 2 うつろぜきをつくった高橋徳元

高橋徳元は、<sup>あしなもりうじ</sup>芦名盛氏のけらいで代々医者として仕え



高橋徳元座像

ていました。

芦名氏が、<sup>すりあげはら</sup>擢上原（現在の  
磐梯町）の戦いにやぶれたあ  
と、<sup>たたか</sup>柳久保村（今の柳西）  
に住んで百姓になりました。

このあたり一帯は水利の便  
が悪く、田にかける水もなく  
困っていました。1597（慶長  
2）年、徳元は<sup>まこし</sup>馬越村の近



徳元堂全景